

事務事業 No./名称	■サービス部門 環境-10 環境美化事業				ザイムスコード及び個別事業名																																
	□支援部門				585	環境美化事業																															
主管課	環境保全課		関連課	作業センター、道水路管理課、公園海浜課		586	海岸清掃事業																														
分野名	生活環境																																				
目標 (目標値)	快適な生活環境の実現																																				
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考																																	
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)																																	
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯																																		
運営資源 状況	決算値	25,046千円	26,503千円																																		
	(国・県)	51千円	57千円																																		
	(負担金等)																																				
	(一般財源)	24,995千円	26,446千円																																		
	人員配置数	1.5人	1.5人																																		
	人件費	13,311千円	13,378千円																																		
	協働の パートナー																																				
事務事業 運営経費	総事業費	38,357千円	39,881千円	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">指標と評価</th> </tr> <tr> <td>指標</td> <td colspan="2">不法投棄の処理件数の減</td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td colspan="2">×</td> </tr> <tr> <td colspan="3">◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> </tr> <tr> <td>20年度</td> <td>110 件</td> <td>102 件</td> </tr> <tr> <td>21年度</td> <td>90</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>22年度</td> <td>80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最終年度 (25年度)</td> <td>70</td> <td></td> </tr> </table>				指標と評価			指標	不法投棄の処理件数の減		評価	×		◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退				目標値	実績値	20年度	110 件	102 件	21年度	90	165	22年度	80		23年度	80		最終年度 (25年度)	70	
	指標と評価																																				
	指標	不法投棄の処理件数の減																																			
	評価	×																																			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退																																					
	目標値	実績値																																			
20年度	110 件	102 件																																			
21年度	90	165																																			
22年度	80																																				
23年度	80																																				
最終年度 (25年度)	70																																				
市民1人当りの経費	217円	226円																																			
対象者1人当りの経費																																					
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名																																				
創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・本市が管理する場所への不法投棄物についての処理体制は確認されたが、県等が所管する場所への不法投棄物についての連携体制が課題である。 ・既存の観光ごみ分別式大型回収容器については老朽化しており、また、表記は日本語のみで、多くの外国人観光客が訪れる現状に対応できていない。																																			
	創意・工夫・課題等の改善点 21年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・不法投棄物については、県と連携して共同パトロールを継続して実施している。また、県が実施している「民間連携協力による不法投棄監視活動」で協定を締結する東京電力(株)、タクシー協会、郵便事業(株)、建設業協会などが、所有する車両に啓発ステッカーを貼り付け、不法投棄の監視、発見した場合の県への通報を協力、また県から市町村への情報提供がある。 ・大船駅西口に四カ国語表記の分別式大型回収容器を設置した。																																			
	未解決の課題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・既存の観光ごみ分別式大型回収容器については老朽化しており、また、表記は半数が日本語のみで、多くの外国人観光客が訪れる現状に対応できていない。																																			
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・不法投棄物の処理は、さらに効率的な対応を図るため県及び関係各課との調整を今後とも行っていく。 ・観光ごみ分別式大型回収容器の修繕や4箇国語表記を検討していく。																																			
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)																																	
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了																																					
評価結果	改善の必要性	不法投棄や観光ごみの削減に向けての対応は、日常の啓発活動が不可欠であり、今後も職員一丸となって対応することが求められる。		評価結果	改善の必要性	不法投棄の対応については、関係課等・関係機関との連携を密にしながら、また、観光ごみの回収容器については適切な修繕を行いながら対応していく。																															
B	有			B	有																																
課長名	黒岩弘之			部名・部長名	環境部 相澤 千香子																																